

丘便り

二〇二五年八月号

認知症って？

脳に起こる疾患や何らかの障害によって、認知機能の低下が見られるようになる症状です。大きく分けて次の四種類に分けられます。特徴を見ていきましょう。

一、アルツハイマー型認知症

一般的に認知症と聞くと、この認知症を思い浮かべるのではないのでしょうか？

それもそのはず、認知症の六割以上がアルツハイマー型と診断されています。

女性の割合が多く、ちよつとした物忘れから始まり、昔のことを覚えていても近い出来事を覚えていられなくなります。

手順を忘れたり、知った場所へ外出しても迷子になってしまったりします。他にも怒りっぽくなったり、性格にも変化が見られるようになります。脳の萎縮により発症し、緩やかに進行します。

二、脳血管性認知症

男性の割合が多く、認知症の約二割が脳血管性認知症が占め、脳梗塞や脳出血などで血管が詰まったり出血することにより発症します。

脳の損傷部位により現れる症状も変わりますが、主に記憶障害や感情のコントロールが出来なくなったりします。身体機能は問題なくても、簡単な日常動作が出来なくなったりすることもあります。また、出来ることと出来ないこと、日により症状の進行に波があり、一日の中でも変動することが『まだら』に現れることがあります。

脳の疾患を繰り返すことで段階的に進行します。

三、レビー小体型認知症

男性の割合が多い認知症で、その名の通り、レビー小体というたんぱく質が脳の神経細胞を破壊し起こる認知症です。

「そこに子供がいる」「虫がたくさん入ってきた」など、見えないものが見える『幻視』が特徴で、手の震えや歩幅が狭くなり足がもつれるなど、『パーキンソン症状』が現れることがあります。

発現している症状やタイミングによって、うつ病やアルツハイマー型認知症、パーキンソン病と診断されていることもある様です。症状の進行は他の認知症と比べて早いのも特徴です。

四、前頭側頭型認知症

前頭葉と側頭葉の委縮で起こる認知症です。

前頭葉⇨思考や感情。

側頭葉⇨言語、聴覚・味覚。

これらに影響を与え、万引きなどの反社会行動であったり、同じ行動を繰り返す『常同行動』、身だしなみに無頓着になったりすることもあります。同じ言葉を繰り返したり、喋りにくくなることも。また、進行すると興味を持てなくなり無気力になることもあります。

進行はゆっくりで、若年層に起こりやすい症状です。

なんだか不安…

この他にも様々な認知症や症状をもたらす疾患があり、若年性認知症やアルコール認知症、昨今ではスマホ認知症なども耳にしたことがあるのではないのでしょうか。

報道でも話題になった新薬なども記憶に新しいですが、明確な治療法は未だ見つかっていません。

しかし、早期の発見で進行を緩やかにすることも可能ですので、疑わしいときは医療機関に相談することをお勧めします。

どう接したら…

とりとめがなかったり、辻褄が合
わず理解が及ばないかもしれま
せん。そして関わる方は生活を
乱されていると感じることもあ
るでしょう。

しかし、本人にとって話している
内容や行動は現実なのです。
認知症だからと言って全てを忘
れてしまうわけではありませ
ん。「違う」と否定することで自尊
心を傷つけ、その時の感情や印
象を刻みつけられてしまうこと
があります。

point

まずは否定せず共感を示し、
その上で納得し
てもらえる答え
を試みましょう。

例えば？

帰りたいんだけど…

「このあと大雨の
予報なので、今日
はここに泊って
明日帰りませんか？」

会議は何時から？

「変更の連絡が来て明日にな
りました」
「今日は日曜で会社はお休み
ですよ」

ご飯食べてないのに代金とられてる！

「代金引かれないように事務所に伝えますね」
「代わりにお昼ご飯多く出しますね」

お金が無くなった！

「貴重品なので事務所の金
庫で預かってますよ」

じゃあ事務所からお金出して

「事務員さんお休みなんで
出勤したら出してもらいますね」

これまで出来た
ことが出来な
くなることも増
えていきます。
本人にとっては喪失感を感じる
ことになり活動が減っていきま
す。

料理が得意な方だったが
調理が難しくなった

「盛り付けを手伝って」
「味見して」
「食器洗い手伝って」
「食器拭き手伝って」

その他にも…
幻視がみえている
灯りによる影などによる影
響があります。室内を明る
くするなど有効です。

話が理解できなくな
ってきた

話を分割してみましょう。

「手を洗ってから手を拭い
てください」

「手を洗ってください」
「手を拭いてください」

具体的に伝える。

・ややゆっくり話してみる。

・ジェスチャーを交えてみる。

グループホームで実
際によくある事例
をもとにご紹介
いたしました。
ご家庭やその方の
背景に合わせてみ
てくださいね！

グループホーム西円山の丘は、認知症対応型共同生活介護になります。
認知症の方が、小規模な生活の場において食事の支度・掃除・洗濯などを職員と共に、家
庭的な雰囲気の中でその人らしい穏やかな生活が出来るように支援する場所です。
現在、75歳から105歳の方まで3ユニット27名の方が入居されております。ご興味のある方は
ぜひお問い合わせください。お待ちしております。

社会福祉法人 環仁会
グループホーム西円山の丘